

令和7年4月30日

令和6年度 イデアITカレッジ阿蘇 事業報告

学校法人イデア熊本アジア学園

1. 学生募集と入学状況

- ・ ホームページ、学生募集専用サイトでの告知、県内の高校、福岡、熊本県の日本語学校への訪問等を行い、学生募集を行い、オープンキャンパスに学生、保護者を迎え入れて、応募につなげていったが、入学者数は昨年度より大幅に増えた。
- ・ R7年4月入学の4期生28人が入学するに至った。
内訳は以下の通りである。

日本	全日制	6	13	IT	日本	9	23	日本学生	IT	9	13
	通信制	4			国際	14			TD	4	
	既卒	3		TD	日本	4	5	国際学生	IT	14	15
日本語学校	9	国際	1		TD	1					
国際	特定技能	4	15			28	確定合計		28		
	在外	2									
						28					

2.

- ・ R 日本学生：県外からの進学者は、2名。日本学生のうち約15%相当。

・ 2期生14名卒業者の内訳

- 就職希望者（自営含む）12名の内定率92%。内訳は、
ITソリューション学科 9名 進路決定9名
グローバルITビジネス学科 2名 進路決定1名

○進学2名

- グローバルITビジネス学科 2名（国際生1名）

・ 注文式教育企業へ就職 6名

・ 熊本県内就職 5名、県外就職 8名

・ 1年生の段階からキャリア教育、キャリアセンターによる就職相談等をきっちりと行う

こ

とで、就職意識が高まり2年目の結果としては高い数値になったと言える。

3. 就職状況注文式教育企業との提携

- ・ 企業の求める人材に応じて、学生への授業の提供やインターンシップの受入れ、最終的に就職に繋げていくことに賛同いただいた企業を「注文式教育企業」として、広く働きか
けをして、IT企業、観光サービス企業を中心に65社と提携を行うことができた。
「業界・起業研究」授業の開催、企業説明会、インターンシップ受入れ等を行った。

4. 教育推進

- ・ 入学から卒業までの学校運営のサイクルを回す
- ・ 計画されたカリキュラム100%実施することができた。
- ・ 職業実践専門課程 ITソリューション学科（R7年度）の認可を得た。

5. 業務推進

- ・ 安心・安全・快適な就学環境の立ち上げを行い、校内事故ゼロ、警察講習の実施、消防

検

査等を実施した。

- ・円滑な事業・授業運営を支えるしくみとして、「Google Classroom」によるハイブリッド

授業環境とクラウド業務環境の立上げ、BLENDによる出欠・成績学校の整備を行った。

- ・校納金、講師謝金等の入出金運営、奨学金運営、インボイス対応との経理業務を行った。

6. 高大連携の取組み

- ・高校向けに、「オンライン海外研修」「キャリア教育」「IT教育」の出前授業を行い、高校との連携を図ることができた。（18校30回 1000名以上を対象に実施）

7. 文部科学省 「専修学校と業界団体との連携によるDX人材養成プログラム」の3年目を

採択され、企業が求めるDX人材養成プログラム（カリキュラム開発・シラバス、教材）の開発、実証授業14科目を実施した。

- ・また、文科省事業「専門職業人材の最新技能アップデートのための専修学校リカレント教育

推進事業」2年目が採択されて、「地域観光×IT活用実践プログラム」を実施した。

8. 学園祭「長陽祭」の開催

- ・2024年10月12日（土）に第3回アイデアITカレッジ阿蘇『長陽祭』に開催した。村内外から約300人が訪れて、学生企画のイベント、食のマルシェを学生が自ら企画し、当日の運営、後片付けまでを主体的に行い、ゼロからイチを生み出す貴重な機会となった。

9. 教職員の状況

- ・校長、副校長、事務長、事務、広報、経理スタッフで常勤8名の体制を整備した。